

<表 1> 令和3年(8月末日現在)業種別労働災害発生状況

松本労働基準監督署

業種	区分	休業4日以上 の 災害					
		平成31年	令和2年	令和3年	対前年増減 (人数)	対前年増減 (%)	業種別 比率
製造業	食料品製造業	20	11	11			3.7%
	繊維・繊維製品製造業						
	木材・木製品製造業	3	3	4	1		1.4%
	パルプ・紙・紙加工品・印刷製本業	1	4		4		
	化学工業	3	3	2	1		0.7%
	窯業・土石製品製造業	2		4	4		1.4%
	鉄鋼・非鉄金属製造業	2	1	5	4	70.0%	1.7%
	金属製品製造業	3	3	1	2		0.3%
	一般機械器具製造業	2	4	7	3		2.4%
	電気機械器具製造業	1		4	4		1.4%
	輸送用機械器具製造業	1	2		2		
	電気・ガス・水道業		2	1	1		0.3%
	その他の製造業	5 (1)	2	6	4		2.0%
小計	43 (1)	35	45	10	28.6%	15.3%	
鉱業	1		1	1		0.3%	
建設業	土木工事業	10	5	8	3		2.7%
	建築工事業	16	14 (1)	8	6		2.7%
	うち木造建築工事業	2	4	1	3		0.3%
	設備工事業	(1) 3	3	4	1		1.4%
	小計	(1) 29	22 (1)	20	2	9.1%	6.8%
運輸貨物業	道路貨物運送業	34	16	34	18		11.6%
	その他の交通運輸業	8	5	4	1		1.4%
	陸上貨物取扱業		1	2	1		0.7%
	小計	42	22	40	18	81.8%	13.6%
林業	9	3	11	8	266.7%	3.7%	
その他の事業	農業・畜水産業	3	5	3	2		1.0%
	卸売業・小売業	27	26	39	13		13.3%
	通信業	2	6	10	4		3.4%
	保健衛生業	13	20	82	62		27.9%
	旅館業	10	1	4	3		1.4%
	飲食業	3	8	7	1		2.4%
	清掃業	6	8	5	3		1.7%
	ビル管理業	9		11	11		3.7%
	上記以外の業種	23	18	16	2		5.4%
	小計	96	92	177	85	92.4%	60.2%
合計	(1) 220	(1) 174	(1) 294	120	69.0%		
死亡災害	1	1	1				

(注) 本統計は、「労働者死傷病報告(様式第23号)」により、休業4日以上 の 災害を集計したものである  
 カッコ書き数字:死亡者数で死傷者数の内数

単位:人

松本署管轄地域:松本市(梓川地区を除く)、塩尻市、安曇野市のうち明科地区、木曽郡、東筑摩郡

